

真駒内地区新設義務教育学校検討委員会ニュース

真駒内地区の真駒内桜山小学校と真駒内中学校は、真駒内桜山小学校の敷地に新たに校舎を整備し、令和9年4月に義務教育学校として新しく生まれ変わる予定です。

第5回義務教育学校検討委員会を開催しました

開催概要

日時：令和6年10月28日（月）10時～12時30分

場所：札幌市立真駒内中学校1階金工室

検討委員会概要

前回検討員会で絞り込んだ4案（真駒内、真駒内桜山、真駒内さくらやま、真駒内未来）について、それぞれの校名案の持つよさなどについて、2時間以上にわたり意見交換を行い、「真駒内」と「真駒内桜山」2案に絞り込みました。

（前回出た4案への委員の主な意見）

真駒内	<ul style="list-style-type: none"> ・愛着が強い ・地理的位置がわかりやすい ・全国的な知名度がある ・シンプルでよい ・義務教育学校後期課程から入学する駒岡小学校の子どもへの配慮を感じる
真駒内桜山	<ul style="list-style-type: none"> ・愛着が強い ・郷土愛が育まれる ・校区が特定できる ・義務教育学校では小学校と中学校が協力・協調し合うことが大事という思いが感じられる ・駒岡小学校の駒も入っており、駒岡小学校の子どもへの配慮を感じる
真駒内さくらやま	<ul style="list-style-type: none"> ・低学年の子どもたちにもわかりやすい
真駒内未来	<ul style="list-style-type: none"> ・わくわく感が感じられる ・響きが良い ・未来に期待感が感じられる

「真駒内」

- シンプルにした方が伝わりやすいと思う。
- 校区が真駒内中学校の校区と一致するのでよいと思う。
- 真駒内の後に何もつけないことで、可能性や期待といった「余白」を残しているという考え方もある。
- 4案（真駒内、真駒内桜山、真駒内さくらやま、真駒内未来）に共通で入る「真駒内」とし、地域の愛着が強い「桜山」は校歌、校章、体育館などの施設名等に残す方法もあるのではと思う。
- 真駒内桜山は小学校の印象が強く、今の子どもたちにとって小学校に戻るといふ心情があるかもしれないと思う。
- 駒岡の子どもたちを考えると真駒内の方がスムーズに進学できるのではと思う。
- 同窓生からも思いを寄せてもらえるのではと思う。

「真駒内桜山」

- 「まち」を表す真駒内と、「地域」を表す桜山をつなげることで、真駒内も生き、郷土愛も感じられ、学校名として締まりも出てくるのではないかと思う。
- 桜から春のイメージを感じ、未来に対するわくわく感が感じられると思う。
- 現桜山小学校の校名は、桜山の持つ歴史的経緯を地域と学校とで大事していこうとの思いで付けた校名であり大事にしたい。
- 現桜山小に通う子どもたちにとって桜山のイメージが強く、思いにかなっているのではないかと思う。
- 桜山は地域にとって地名の認識であるため、地域が特定できると思う。
- 校名選定を機会に、桜山の歴史的なものを子どもたちに引き継ぐ大事な機会となると思う。
- 子どもたちが郷土史を語ることができる校名であり、素敵だと思った。

「真駒内さくらやま」

- 「真駒内桜山」は、現桜山小学校開校時に命名されたもので残したい。平仮名にすることで柔らかさが感じられる。

「真駒内未来」

- 未来に向かってはばたく思いが込められ、夢があつてよいと思う。

今後の予定

第6回検討委員会（令和6年11月25日開催予定）では、校名案に込めたい思いなどを中心に話し合い、更なる検討を行う予定です。

発行：札幌市教育委員会学校教育推進課（学びのプロジェクト担当）

〒060-0002 札幌市中央区北2条西2丁目15 STV北2条ビル3階

TEL：011-211-3851／FAX：011-211-3852

e-mail：manabinoproject@city.sapporo.jp

真駒内地区新設義務教育学校検討委員会事務局

（札幌市立真駒内中学校内）

〒005-001 札幌市南区真駒内幸町3丁目1-1

TEL：011-581-0172（8：15～16：45）／FAX：011-581-7829



02-S02-24-2322
R6-2-1524

当ニュースは、札幌市公式ホームページにも掲載しています

(<https://www.city.sapporo.jp/kyoiku/top/gimugakko/makomanai.html>)

**SAPP
RO**